

開始貸借対照表の修正について

開始貸借対照表については、平成 25 年 12 月にホームページにて公表していますが、その後、平成 25 年度財務諸表作成に向けて、資産照合等の作業を進めていく中で、下記のとおり開始貸借対照表の誤りが判明し、修正が必要となりました。

資産の修正事項のうち、大半は事業用資産及びインフラ資産に係るものであり、資産の計上もれや取得年月の誤りなどが主な原因となっています。また、負債の修正事項のうち、額の大きいものとして未払金がありますが、これは一部の債務負担行為の計上もれによるものです。

記

<開始貸借対照表の修正>

(単位：千円)

勘定科目		修正額	主な修正理由
資産	未収金	0	計上する管理事業の修正
	不納欠損引当金	△475	未収債権の評価見直しに伴う引当金の再計算
	基金	0	計上する管理事業の修正
	短期貸付金	△27,803	貸付金残高の集計誤り
	事業用資産	2,016,011	資産計上もれ及び取得年月の誤り
	インフラ資産	△598,045	資産計上もれ及び繰越分の計上年度の誤り
	物品	△54,220	重要物品、図書に該当しないものの誤計上
	投資及び出資金	2,308,326	県立病院事業における繰入資本金の計上もれ
	投資損失引当金	△2,308,326	上記修正に伴う引当金計上額の再計算
	長期貸付金	104,984	貸付金残高の集計誤り
	その他債権等	6,500	訴訟等供託金の計上もれ
計	1,446,950		
負債	未払金	8,207,473	債務負担行為の計上もれ
	還付未済金	63	平成 21 年度の還付未済金の計上もれ
	その他流動負債	710,659	証紙売りさばき代金の計上方法の見直し
	長期未払金	13,102,872	債務負担行為の計上もれ
	退職手当引当金	0	計上する管理事業の修正
	その他固定負債	370,581	流域下水道事業における市町村立替納付金の計上もれ
計	22,391,648		
純資産	△20,944,697	資産、負債の変動に伴う減	
負債及び純資産の合計	1,446,950	資産、負債の変動に伴う増	